シラバス

学科名 文化芸術学科 科目名 プリプロダクション

《授業概要》

この授業は、映像制作の実習を通じて、社会的に価値有るコンテンツの企画立案、撮影、編 集、公開ができる実践力を養います。具体的には映像制作の企画と構成、スケジューリングと 撮影、仮編集と再撮影、仕上げ処理といった一連の過程を体験します。映像コンテンツといっ ても近年流通するものは非常に多岐にわたっており、どのような視聴者をターゲットとしてい るか、どのような視聴環境で見られるのか、どのような目的で作られたのかは様々です。

そしてその違いは、映像の制作方法や表現の形式にも大きく影響します。本授業では、目的 に応じた映像表現方法を理解するために、条件を設定し実際に制作を進めていきます。

《学習の到達目標》

- 1)映像表現の基本技術と文法を習得する。
- 2) 実際に映像制作を行うことで、映像で表現されたものに込められた作為やねらいを理解す る能力を身につける。
- 3) 映像制作の一連のプロセスを体験することで、自ら社会に価値有るコンテンツを発信でき る力を獲得する

(前期) (後期)

授業 第1回:ガイダンス

第16回:映像表現企画リサーチ

内容 第2回:映像制作の流れ①

> 第3回:映像制作の流れ② 第 18 回:企画提案(必要ならばチーム分け)

第 4 回:映像撮影①

第5回:映像撮影② 第20回:リサーチ、撮影 第6回:照明(授業後、小テスト) 第21回:撮影、編集

第7回:コンピュータグラフィックス① 第22回:撮影、編集 第8回:コンピュータグラフィックス② 第23回:仕上げ 第9回:確認テスト 第24回:上映会

第 10 回:音素材 第 25 回:プリプロダクションまとめ①(授業後、小

第 11 回:録音① テスト)

第 12 回:録音① 第 26 回:プリプロダクションまとめ② 第13回:編集① (授業後、小テスト) 第27回:プリプロダクションまとめ③ 第 14 回:編集② 第28回:講師による特別授業

第15回:前期テスト 第29回:授業全体のまとめ

第30回:後期テスト

第17回:企画書作成

第19回:構成案作成

教科書 新版 映像制作ハンドブック 2014 教科書

参考書 著者:グラスバレー株式会社 ビデオ SALON 編集部 玄光社 2090 円

成績評価方法 成績評

価の基 1.授業態度 20% 2.確認テスト 40%

3. 定期テスト 40% 向

履修上 の注意

準と方

点